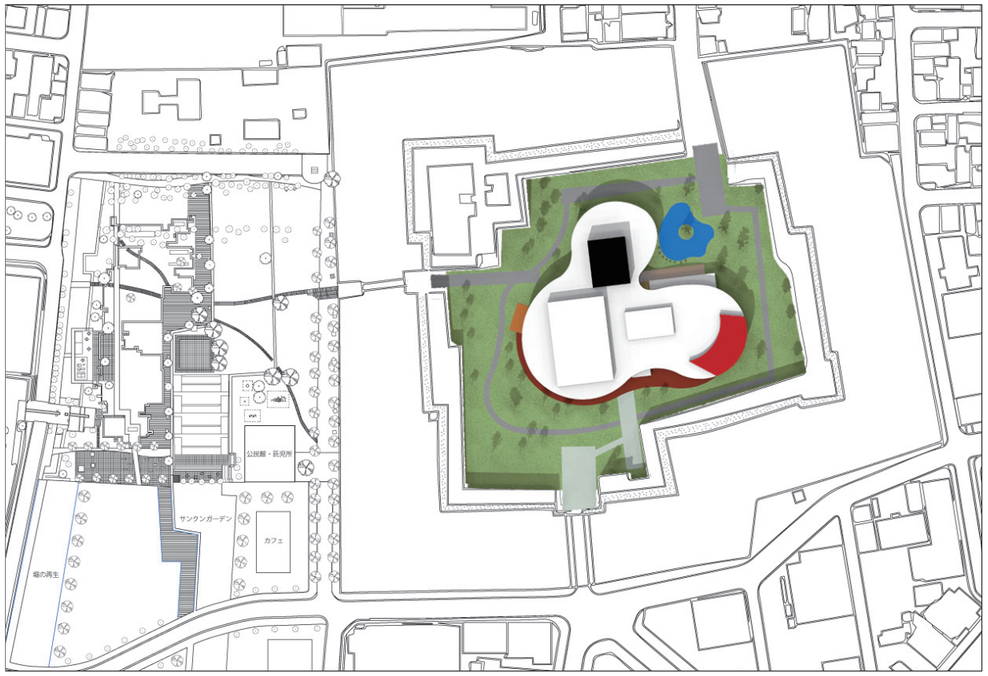
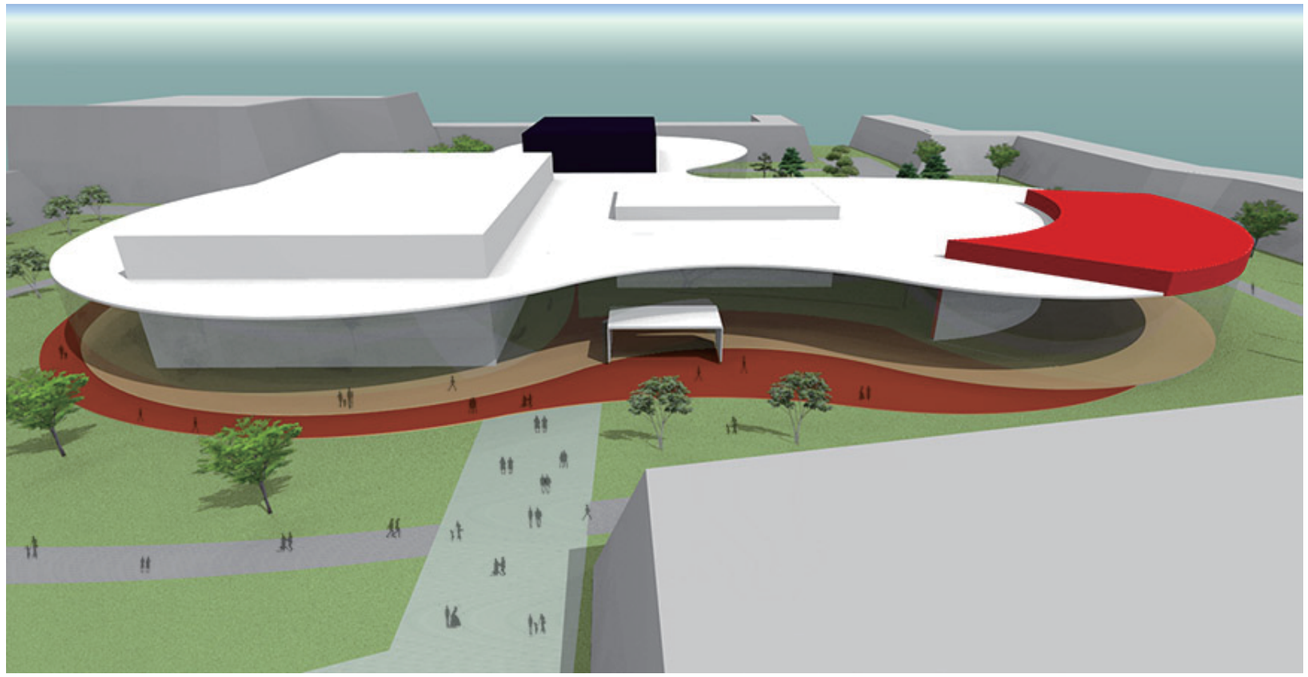
# 福井城ホール　イメージ図（一例）



■開かれた福井城址　福井城ホールは MICE 開催を目的とした施設。しかしメインホール・イベントホールなどを囲む余白空間では、県民市民が展示会を開催したり、来訪者が思い思いに時間を過ごしてくれることを期待している。

■歴史的なるものの現代的解釈

福井城址には結城秀康公を初め歴代城主の住居・政務・儀礼の場として本丸御殿が存在し、福井城の中心的役割を担ってた。

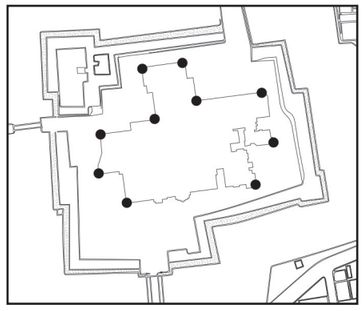
今は無きこの歴史的シンボルを現代に蘇らせる際、幾つかの選択肢がある。その一つに現代的解釈による再生がある。

代表的なものとしてパリの新凱旋門がある。歴史的建造物である凱旋門をモチーフにして、現在ではデファンス地区の象徴となっている。

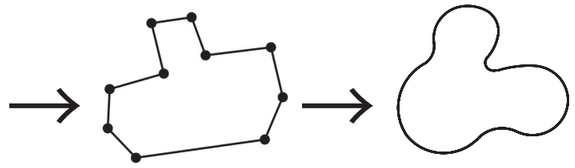
歴史的なるものの再生は、その形態を過去のまま取り戻すことが全てではない。機能的要求にマッチした相応しい形態をフレキシブルに考えるべきである。

右の本丸御殿の存在をデザインに反映する手法は、福井城の本丸御殿を原形としている限り、他県とは明確に異なる存在感を与える。

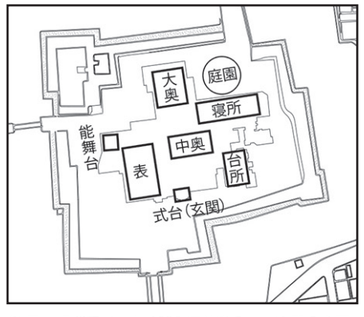
こうした考え方とデザインを全国から募集し、県都福井の象徴を創造したい。



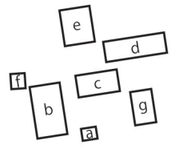
① 最大規模であった 1830 年前後の本丸御殿の外形をトレースするために、建物の各辺を結ぶ交点を取る。



②外形を単純化する　　③さらに外形を単純化する

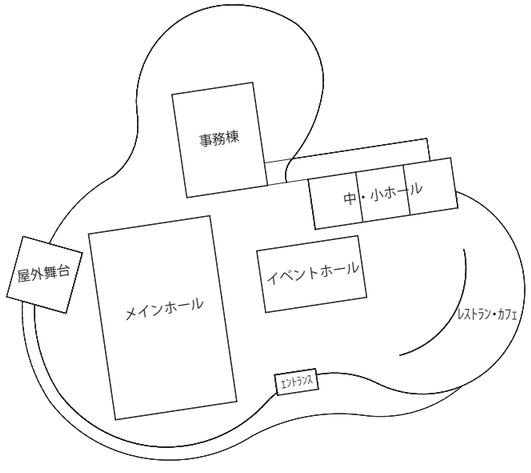



① 最大規模であった 1830 年前後の本丸御殿の主要諸室を抽出する。




②主要諸室にコンベンション機能を挿入する

a　エントランス
b　メインホール
c　イベントホール
d　中・小ホール
e　事務棟（トイレ・倉庫）
f　屋外舞台
g　レストラン・カフェ




■概要

| | | |
|---|---|---|
| ・メインホール（客席 3 層） | 2,400 ㎡ | 4,000 席（0.6 換算） |
| ・イベントホール | 380 ㎡ | 633 席（0.6 換算） |
| ・中・小ホール（3 分割） | 450 ㎡ | 750 席（0.6 換算） |
| ・事務棟 3 階建（倉庫含） | 500 ㎡（延べ 1,500 ㎡） | |
| ・レストラン・カフェ | 375 ㎡ | |

大ホール　イメージ

イベントホール　イメージ

中ホール　イメージ（分割時小ホール）